

第18回交通安全高齢者自転車愛知県大会 開催結果		令和4年11月17日（木） 一般財団法人 愛知県交通安全協会												
趣 旨	<p>最近の高齢化社会の中にあって、65歳以上の高齢者が全交通事故死者の6割近くを占めるなど、年齢構成比からみても高齢者の死者が突出しており、高齢者事故の抑止が課題となっている。</p> <p>その中でも高齢者の自転車事故が多発している現状に鑑み、高齢者の自転車利用時の交通ルールとマナーの向上と定着を図るために交通安全自転車大会を開催したものである。</p> <p>平成16年の第1回大会以来、毎年開催し、今回で18回目となる。</p>													
開催日時	令和4年11月17日（木）午前10時00分から午後2時25分													
開催場所	名古屋市港区金城ふ頭二丁目2番地 名古屋市国際展示場 ポートメッセなごや第2展示館													
主催者等	<p>（一財）愛知県交通安全協会 後援 愛知県警察、愛知県 愛知県自転車モーター商協同組合</p>													
参加したチーム数と選手等の概要	<p>県内の各地区交通安全協会（支部）から1チームが参加し、32チームが出場した。男性104人、女性24人。</p> <p>1チームは選手4人で構成している。</p> <p>選手は、各チームの管轄区域に居住する65歳以上の者が出場できる。</p> <p>今回、昭和、江南の2チームは全員女性選手であった。</p> <p>全選手の平均年齢は74.4歳。</p> <p>出場選手中、最高齢は男性87歳、女性81歳。</p>													
競技の方法	32チーム128人の選手が、交通法規に基づいた安全走行や8の字、板乗り、ジグザグ走行の技能走行を取り入れたコースで、自転車の運転操作を競い減点方式で優劣を決定する。													
大会の結果	<p>団体の1位から5位までと敢闘賞3チーム、個人の優秀選手20人と最高齢選手1人を表彰した。さらに、団体の部1位のチームには警察本部交通部長賞が授与された。</p> <p>競技終了後には、交通安全教室を開催し交通安全意識の高揚を図った。</p> <p>大会結果は次表の通り</p> <table border="1" data-bbox="486 1765 810 2049"> <thead> <tr> <th>順位</th> <th>チーム名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>優勝</td> <td>豊川</td> </tr> <tr> <td>準優勝</td> <td>春日井</td> </tr> <tr> <td>第3位</td> <td>碧南</td> </tr> <tr> <td>第4位</td> <td>千種</td> </tr> <tr> <td>第5位</td> <td>天白</td> </tr> </tbody> </table> <p>敢闘賞 中川 足助 豊田</p> <p>優秀選手は 団体入賞チームの選手以外から20人を表彰した。</p> <p>特別賞 最高齢出場 瑞穂 水谷治郎 87歳</p>		順位	チーム名	優勝	豊川	準優勝	春日井	第3位	碧南	第4位	千種	第5位	天白
順位	チーム名													
優勝	豊川													
準優勝	春日井													
第3位	碧南													
第4位	千種													
第5位	天白													